KENWOOD

HU-400X

ヘッドアップディスプレイ
取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

株式会社 JVCケンウッド

正しい取付け
正しい操作で
安全運転

ユーザー登録について

カスタマーサポートの向上のため、ユーザー登録（My-Kenwood）をお願いしています。
弊社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。
http://jp.my-kenwood.com

© 2013 JVC KENWOOD Corporation
B64-5136-00/00 (J)

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠警告

配線・取り付けについて

DC12V⊖アース車で使用する
24V車で使用しないでください。火災や故障の原因となります。

配線・取り付け作業中は必ずバッテリーの⊖端子をはずす
バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をするとショート事故による感電やけがの原因になります。

説明書に従って配線・取り付けをする
正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

本機を日の当たる場所に放置しない
コンバイナに直接日光が当たると虫メガネ効果により光が集光し周辺の発煙、発火の原因になります。

適合車種以外の車両には取り付けない
適合外の車両に取り付けると、事故や故障の原因となります。

安全な場所で取り付ける
取付作業中は、車を安全な場所に止め必ずブレーキをかけてください。また周囲の安全を確認しながら行って下さい。人や物にぶつかり事故の原因になります。

エアバックの動作を妨げる場所に、絶対に取り付けと配線をしない
エアバック装備車に取り付ける場合は、車両メーカーの作業上の注意事項を確認してください。エアバックが誤動作し、死亡事故の原因になります。

前方視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所に絶対に取り付けない
交通事故やケガの原因となります。

コード類は運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルや足などに巻き付かないように引き回し、まとめたりして固定してください。事故やけがの原因になります。

取り付け・アース配線などに保安部品を絶対使わない
車の保安部品（ステアリング・ブレーキ系統や燃料タンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる
車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や事故の原因になります。

電池やねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
あやまって、飲み込む恐れがあります。事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

分解・修理および改造はしない
分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。火災や感電、故障の原因になります。

使用について

コンバイナの調整は運転の前に行い運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない
走行中のコンバイナの調整などの操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車して、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

実際の交通規制に従って走行する
ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する 交換は専門技術者に依頼する
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの当社サービスセンターにご依頼ください。

リモコンを放置しない
運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

夜間やトンネルなど暗い場所で使用するときは、運転に支障のないようにコンバイナの明るさを調節する
交通事故の原因になります。

故障や異常な状態のまま使用しない
万一、故障や異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの当社サービスセンターにご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因になります。

⚠注意

配線・取り付けについて

コードの扱いに注意する
コードを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因になることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する
指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれたり、事故や故障、火災の原因になることがあります。

配線・取り付け、取り外しは専門技術者に依頼する
配線・取り付け、取り外しには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

使用について

車載用以外には使用しない
本機は車載専用です。車載以外（ボートなど）に使用すると、火災や感電の原因になることがあります。

使用上のご注意

取り付け上のご注意

- 工場出荷時は、右ハンドル車両用にヘットアップディスプレイのコンバイナが設定されています。左ハンドル車両に本機を取り付けるときは、左ハンドル車両用に組み立て直してください（6ページ）。
- コンバイナ部分を、取り付け作業時に、素手で触ったり、工具をぶつけたりしないでください。
- 本機をサンルーフが装備された車両、オープンカーには、絶対に取り付けないでください。太陽光などがコンバイナで反射し強い光が集光される恐れがあります。

使用上のご注意

- 本機に接続するナビゲージョンに付属の取扱説明書に記載されている「安全上のご注意」もあわせてご確認ください。
- 走行中は、本機を操作しないでください。本機を操作するときは、必ず安全な場所に車を停車してから行ってください。
- 本機のルート案内と実際の交通規制が異なる場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。
- 本機で表示される情報は周囲の安全を保証するものではありません。必ず目視で周囲の安全を確認しながら走行してください。
- コンバイナの映像がきれいに見えるように必ずコンバイナの角度調整を行ってください。
- コンバイナの角度を調整するときは、本体を持って調整してください。コンバイナの表示面に直接触れると、指紋がコンバイナに付着し画質が劣化することがあります。
- 本体の光学ユニットのレンズには手を触れないでください。指紋が付着すると、画質が劣化することがあります。
- 高温時は本機内の部品を保護するため、明るさを下げて表示することがありますが故障ではありません。
- 直射日光の当たる状態で長時間使用すると、高温になりコンバイナが変形したり、故障の原因になります。出来る限り直射日光が当たらないようにしてください。炎天下に駐車するときは、サンシェード等をお使いください。

本機のお手入れ

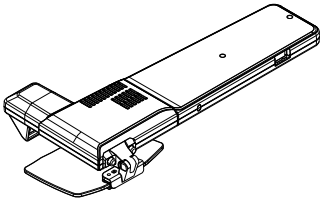
- 本機についたホコリや汚れを清掃するときは、本機の電源を切ってから柔らかい布で軽くから拭きしてください。固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり変形や変質、破損の原因になります。

本説明書で使用している画面例は、実際の画面と異なる場合があります。

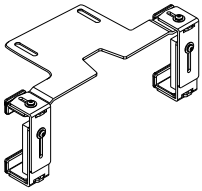
付属品

以下の部品を付属しています。本製品を取り付けの際には必ず付属の取付用部品をご使用ください。

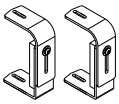
ヘッドアップディスプレイ 1



取付金具一式 (取付金具 A 付属).....1

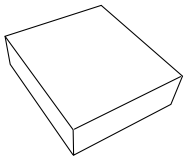


取付金具 B.....2

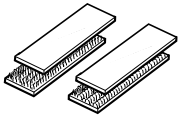


HUD 固定ネジ・スプリングワッシャ・ワッシャ ..... 各 2

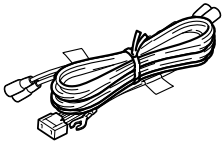
中継ボックス 1



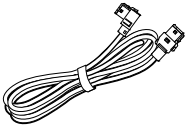
面ファスナー 2



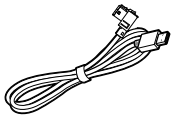
電源ハーネス（2.5m）.....1



HUD 接続ケーブル（4.5m）.....1

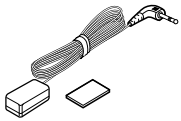


USB ケーブル（2m）.....1



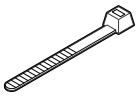
リモコン受光ユニット（3m）..... 各 1

両面テープ



リモコン 1

束線バンド 1

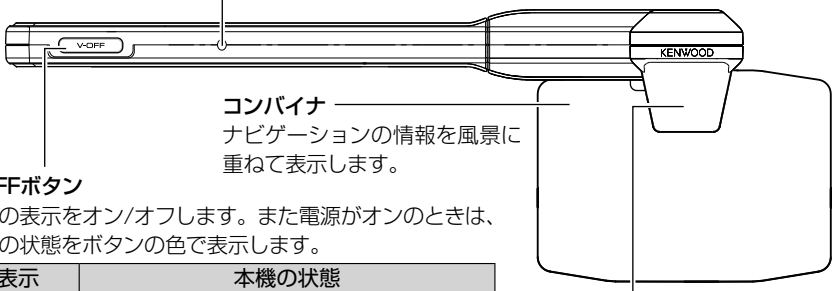


ソフトテープ 1

六角レンチ 1

各部の名前とはたらき

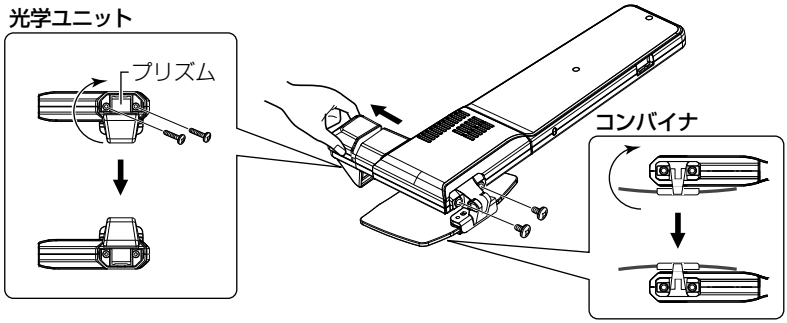
ヘッドアップディスプレイ



表示	本機の状態
消灯	電源オフ
青色に点灯	電源オンで表示中
緑色に点灯	電源オンで表示オフ
黄色に点灯	本機が高温になっています。 画面の明るさを暗くして表示します。
黄色で点滅	本機を保護するため保護回路が動作しています。本機の電源をオフして、しばらく経ってから電源をオンしてください。

左ハンドル車両用にコンバイナの向きを変更する

工場出荷時は、右ハンドル車両用にヘットアップディスプレイのコンバイナが設定されています。左ハンドル車両に本機を取り付けるときは、左ハンドル車両用に組み立て直してください。



1 光学ユニットを反転する

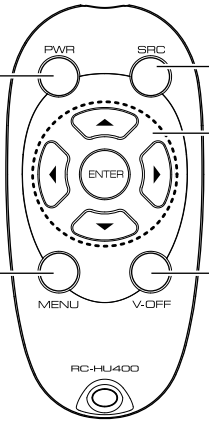
① 光学ユニットのケースを後方に引っぱり取り外します。
② プリズムの取付ビス(2本)を外します。
③ プリズムを取り外し180度回転させて取付ビス(2本)で固定します(推奨締め付けトルク 0.3N·m～0.6N·m)。
④ 光学ユニットのケースを取り付けます。

2 コンバイナを反転する

① コンバイナの取付ビス(2本)を外します。
② コンバイナを取り外し180度回転させて取付ビス(2本)で固定します(推奨締め付けトルク 0.4N·m～0.9N·m)。

- 光学ユニットのプリズム、レンズには手を触れないでください。指紋が付着すると、画質が劣化することがあります。

リモコン



PWRボタン
本機の電源をオン/オフします。

SRCボタン
本機では使用しません。

◀/▶/▲/▼ボタン
セットアップメニューの項目の選択をします。

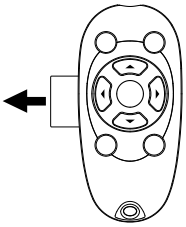
ENTERボタン
項目を決定します。

MENUボタン
セットアップメニューを呼び出します。

V.OFFボタン
本機の表示をオン/オフします。

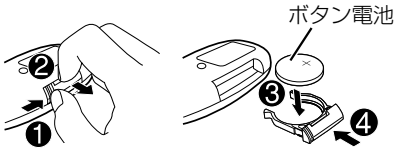
リモコンを準備する

リモコンから電池のシートを矢印の方向に引き抜いてください。



電池を交換する

市販のボタン電池（CR2025）を使用します。
電池の＋極と－極を合わせ、図のように本体のケースにセットしてください。



注意

- リモコンをダッシュボードの上など、高温になる場所に置かないでください。リモコンの変形など故障の原因となります。
- 電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。万一、電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- 指定以外の電池を使用したり、電池を充電、ショート、分解したりしないでください。破裂、液漏れによる火災、けがの原因となることがあります。
- 電池を直射日光（炎天下）や炎のそばなどの高温となる場所に置いたり、火の中に入れたりしないでください。発熱・破裂・発火による火災、けがの原因となることがあります。
- リチウム電池を交換するときは同型または同等タイプのものと交換してください。異なる種類の電池と交換すると、破裂、液漏れによる火災、けがの原因となることがあります。
- 使用済みの電池を廃棄する場合は、プラス、マイナス端子にテープを貼るなどして絶縁状態にしてから、各地方自治体の指示に従って廃棄してください。導電性のある金属片などと一緒に廃棄するとショートを起こし、破裂、発火による火災、けがの原因となることがあります。

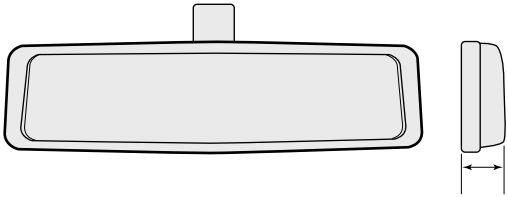
本機を取り付ける

手順1. 取付金具を選択する

車両のルームミラーの寸法を測り、適切な取付金具(AまたはB)を選択します。

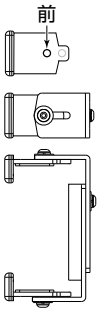
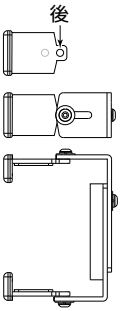
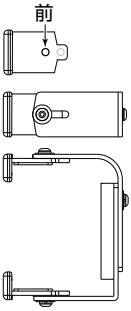
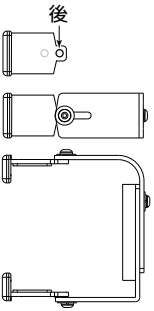
1 **ルームミラーの寸法を測る**

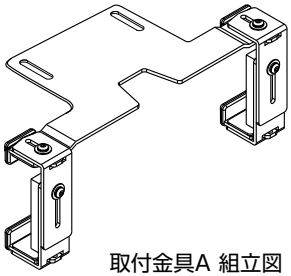
車両のルームミラーの奥行きを測ります。



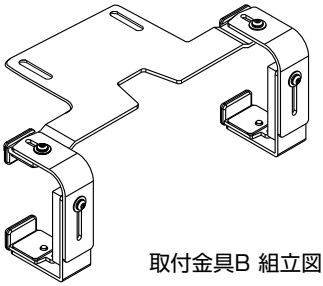
2 **必要の応じて取付金具を交換する**

ルームミラーの奥行きに応じて取付金具、ネジ穴位置を変更します。
ご購入時には、あらかじめ取付金具A、ネジ穴位置(前側)で組み立てられています。

奥行き寸法 (mm)	17～28	28～34	34～44	44～53
取付金具	A		B	
ネジ穴位置	前側	後側	前側	後側
組立イラスト				



取付金具A 組立図

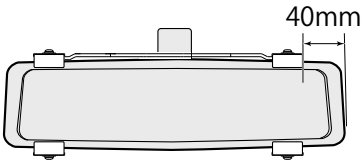


取付金具B 組立図

手順2. 取付金具をルームミラーに取り付ける

取付金具をルームミラーに取り付けます。車両のルームミラーの大きさに合わせて、取付金具のフックを広げておきます。付属の六角レンチで取り付けます。

1 水平方向の位置を決める

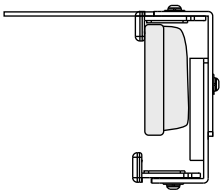


左図のようにルームミラー右端からの取付金具の右端までの幅が、約40mmになる位置に取付金具の位置を設定します。
左ハンドル車両の場合は、ルームミラー左端からの取付金具の左端までの幅が、約40mmになる位置に取付金具の位置を設定します。

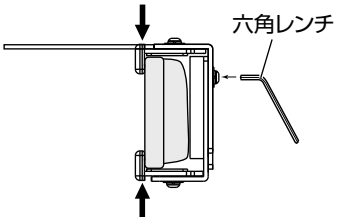
2 取付金具を固定する

右側を固定した後に、左側を同じ手順で取り付けます。
左ハンドル車両の場合は、左側を固定した後に、右側を同じ手順で取り付けます。

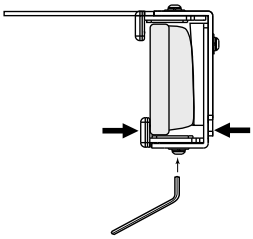
① 取付金具をルームミラー上部に引っかけます。



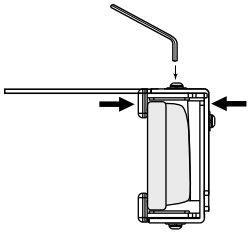
② 取付金具を上下から押さえながら取付金具背面のネジを締めて固定します。



③ 取付金具の下部を前後方向に押さえてルームミラー背面のクッションを少し潰しながら、下側ネジを締めて固定します。



④ 取付金具の上部を前後方向に押さえてルームミラー背面のクッションを少し潰しながら、上側ネジを締めて固定します。

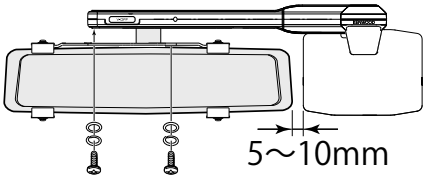


手順3. ヘッドアップディスプレイを取り付ける

ヘッドアップディスプレイをルームミラーに取り付けます。右ハンドル車両で説明します。

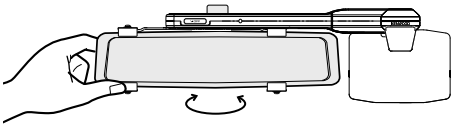
1 HUD固定ネジ(スプリングワッシャ・ワッシャ)でヘッドアップディスプレイを取付金具に取り付ける

HUD固定ネジ(スプリングワッシャ・ワッシャ)でヘッドアップディスプレイを取付金具に仮固定しておきます。取付後、位置調整を行います。ルームミラーとコンバイナの間隔が5～10mm程度であることを確認します。10mm以上空いているときは5～10mmになるようにブラケットの位置を調整します。

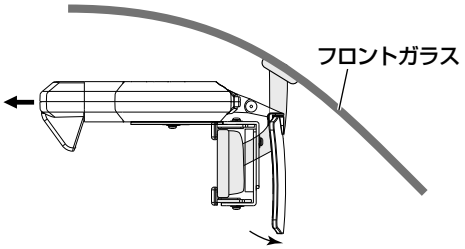


2 運転席のシート位置を合わせて着座して、ルームミラーの位置を調整しヘッドアップディスプレイを固定する

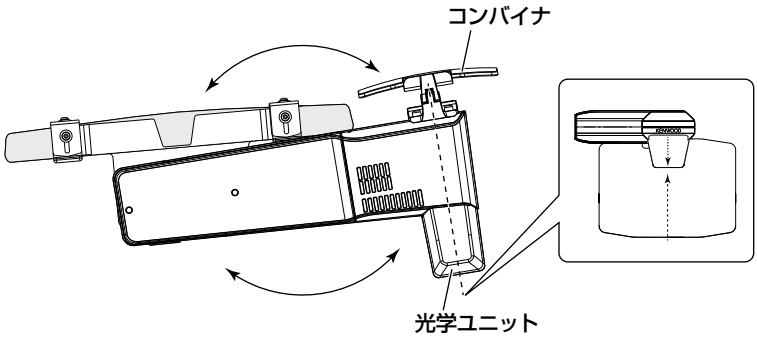
① 運転者が運転席のシート位置を合わせて着座して、ルームミラーの位置を調整します。



② ヘッドアップディスプレイのコンバイナを止まる位置まで開きます。このときヘッドアップディスプレイとコンバイナが車両のフロントガラスなどに当たらないことを確認してください。当たる場合は、当たらない位置まで、ヘッドアップディスプレイを手前方向に移動させます。



③ 運転席に着座して、ヘッドアップディスプレイの光学ユニット先端部とコンバイナの中心が重なるようにヘッドアップディスプレイを水平方向に回転させます。
仮固定しておいたHUD固定ネジを固定します (推奨締め付けトルク 0.8N·m～1.3N·m)。

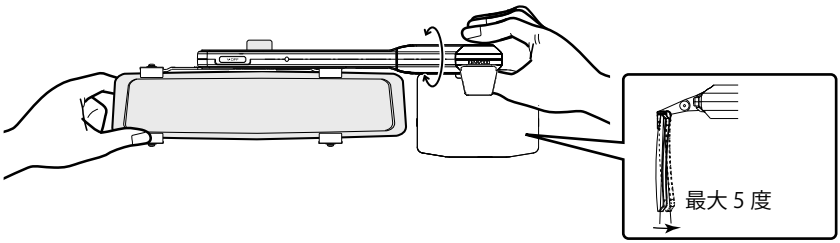


手順4. ヘッドアップディスプレイの角度を調整する

コンバイナの映像がきれいに見えるように、上下角度を調整します。右ハンドル車両で説明します。

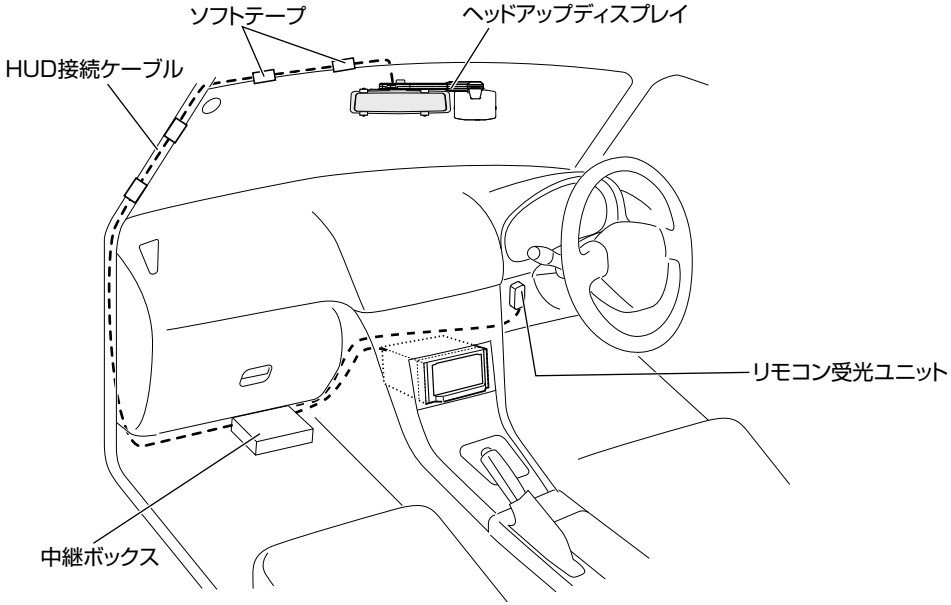
1 上下角度を調整する

ルームミラーを押さえて、コンバイナの映像がきれいに見えるように上下角度を調整します。上下角度を調整しても映像がきれいに見えない場合は、コンバイナを手前に最大5度まで傾けて調整します。



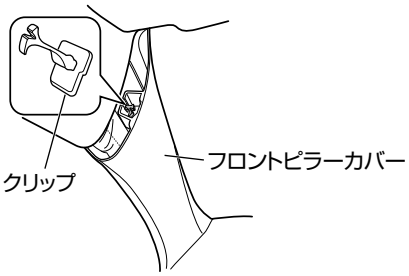
配線例（右ハンドル車両）

付属のソフトテープや束線バンドを使ってHUD接続ケーブルを配線します。

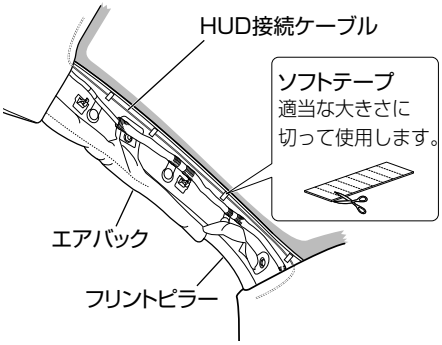


HUD接続ケーブルをフロントピラー内に通すときの注意点

HUD接続ケーブルをエアバッグが装着されているフロントピラー内に通す場合、次の点に注意してください。



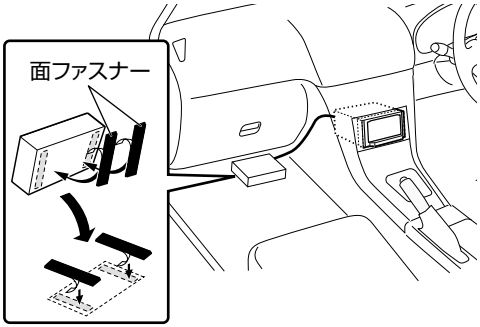
フロントピラーカバーが特殊クリップ等で固定され、フロントピラーカバーを外すとクリップの交換が必要となる場合があります。フロントピラーカバーの外しかたや交換部品の有無など、詳しくは車両販売店にお問い合わせください。



HUD接続ケーブルとエアバッグが干渉しないようにするため、HUD接続ケーブルがエアバッグよりも前方または上方になるように取り付けてください。

中継ボックスの取り付け

1 中継ボックスに面ファスナーを貼り付け、助手席足元のカーペットの下に貼り付ける



中継ボックスを以下の場所に取り付けないでください。

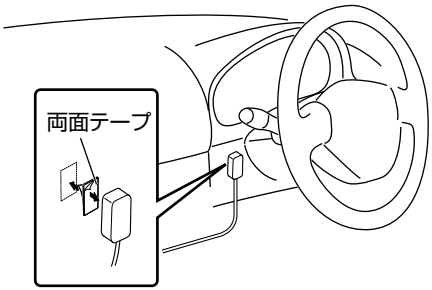
■ 水のかかる場所　■ 不安定な場所
■ 運転の妨げになる場所
■ 高温になる場所

リモコン受光ユニットの取り付け

1 リモコン受光ユニットを取り付ける面をきれいにする

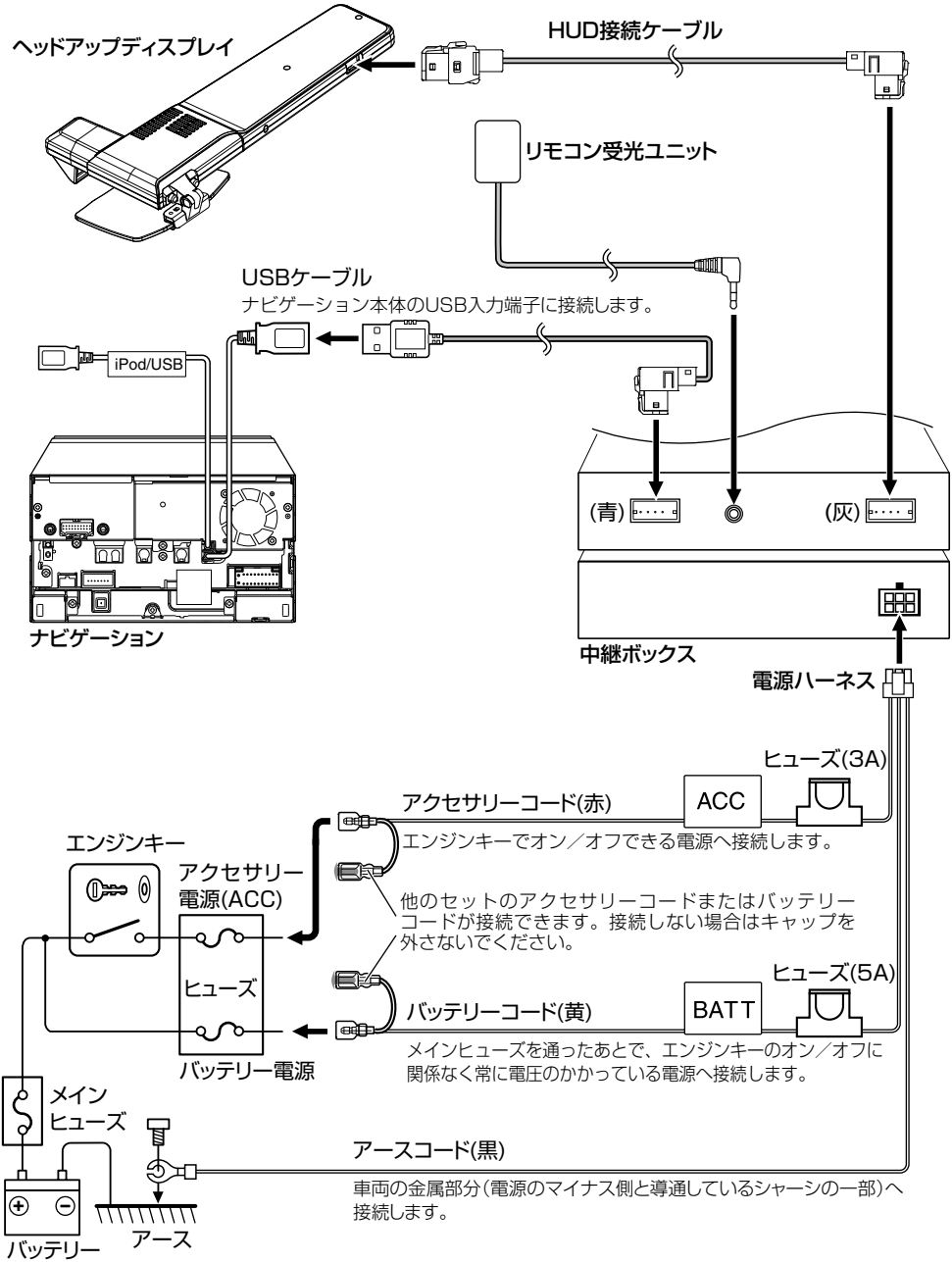
リモコン受光ユニットを取り付ける部分の汚れ、水分、油分などを市販のクリーナーできれいに拭き取ります。

2 リモコン受光ユニットの裏面に両面テープを貼り付け、運転席側のダッシュボード周辺などに貼り付ける



配線のしかた

システム接続図



本機を操作する

電源を入れる/切る

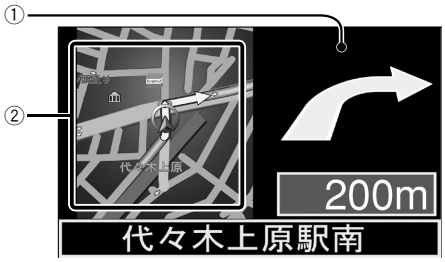
付属のリモコンで操作します。

1 リモコンのPWRボタンを押す

本機の電源がオンになります。電源がオン中にPWRボタンを押すと本機の電源がオフします。

一般道でのルート案内表示

一般道でのルート案内中には次の情報が表示されます。

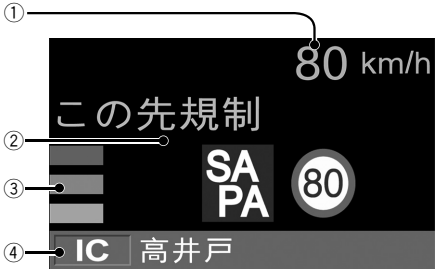


① **次案内ポイント案内**
案内ポイントの約1km手前から表示します。
次の案内ポイントの交差点名、距離、および進行方向が表示されます。ただし、交差点に名前がない場合は、交差点名は表示されません。
通常は車速を表示します。

② **交差点案内図**
案内ポイントの約200m手前から表示します。

高速道路でのルート案内表示

高速道路でのルート案内中には次の情報が表示されます。



① **車速**

② **規制情報表示**
車線規制や渋滞等の情報（VICS情報規制表示）が表示されます。

③ **施設名称表示**
次の施設名称が表示されます。

④ **交通情報表示**
施設間の交通情報が表示されます。
緑色：渋滞なし、橙色：混雑、赤色：渋滞

本説明書で使用している画面例は、実際の画面と異なる場合があります。

案内ポイントでの案内表示

交差点案内図表示例

一般道では、案内ポイントに近づくと交差点案内図が表示されます。

<交差点案内図>

約200m手前に近づくと表示されます。

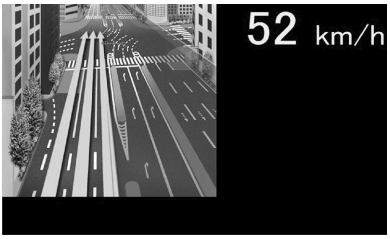
① **案内ルート**
道路の種類（一般道/高速道路/細街路）によって色分けして表示されます。

② **案内ポイント**
案内ポイントの位置を表します。

③ **自車マーク**

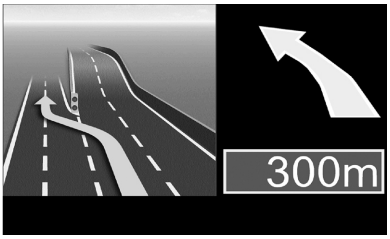
<リアル交差点イラスト>

イラストデータが有る場合、約300m手前に近づくと表示されます。



<側道分岐イラスト>

イラストデータが有る場合、約300m手前に近づくと表示されます。



高速分岐イラスト表示例

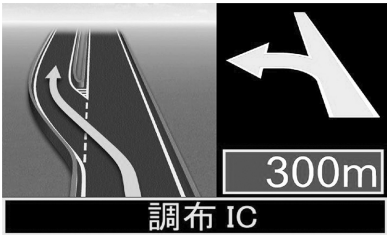
高速道路では、分岐する案内ポイントに近づくと高速道路分岐イラストが表示されます。

<高速入口>

都市高速道路入口の約300m手前で表示されます。

<分岐>

出口やジャンクションの約1km手前で表示されます。



<出口後分岐>

出口分岐を通過後、約300m手前に近づくと表示されます。

本機の設定をする

本機の輝度調整などの設定を、付属のリモコンで操作します。

1 **MENUボタンを押す**
コンバイナにセットアップメニューが表示されます。

2 **▲/▼ボタンを押してセットアップ項目(Dimmer/Steering/Default)を選び ENTERボタンで決定する。**

3 **▲/▼ボタンを押して項目を選び ENTERボタンで決定する。**

Dimmer設定のときは、設定値を選ぶ。

▲/▼ボタンを押して設定値を選び ENTERボタンで決定する。

- 設定操作中に◀ボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

Dimmer (輝度設定)

画面の明るさを設定します。

1 **▲/▼ボタンを押して項目(Auto/FIX)を選び ENTERボタンで決定する。**

2 **▲/▼ボタンを押して設定値を選び ENTERボタンで決定する。**

項目	設定値
Auto	車内の周囲の明るさにあわせて画面の輝度を自動的に調整します Auto1 (暗い) ～ Auto5 (明るい)
FIX	画面の輝度を固定します 1 (暗い) ～ 33 (明るい)

Steering (ハンドル設定)

車両のハンドル位置を設定します。

1 **▲/▼ボタンを押して項目(Right/Left)を選び ENTERボタンで決定する。**

項目	設定値
Right	右ハンドル車両
Left	左ハンドル車両

Default (初期設定)

設定値を初期設定値に戻します。

1 **▲/▼ボタンを押して項目(Yes/No)を選び ENTERボタンで決定する。**

項目	設定値
Yes	初期設定値に戻す Dimmer: Auto3 Steering: Right
No	初期設定値に戻さない

仕様一覧

HUD ユニット部

方式 : 0.37型　D-ILA *1
総画素数 : 約92万画素
光源 : 白色 LED
色温度 : 4000K (ケルビン)
輝度 : 15,000cd/m2 (カンデラ毎平方メートル)
虚像位置 : 2m
虚像サイズ : 7型
使用温度範囲 : 0° C ～ +45° C *2
本体外形寸法 (W × H × D) :
282 mm × 91.5 mm × 145 mm
コンバイナ外形寸法 (W × H × D) :
100 mm × 70 mm × 3 mm
質量 (重さ) : 308 g

中継ボックス部

外形寸法 (W × H × D) :
100 mm × 85 mm × 30 mm
質量 (重さ) : 290 g
電源電圧 : 14.4 V (11 ～ 16 V)
最大消費電流 : 1A 以下

取付金具部

質量 (重さ) : 240 g

*1 D-ILAとは、Direct drive Image Light Amprifierの略です。
D-ILA素子は非常に精度の高い技術で作られておりますが、有効画素の一部にごくまれに画素欠けや常時点灯するものがあります。あらかじめご了承ください。

*2 動作温度範囲を超える高温のときは、製品内の部品を保護するため明るさを下げて表示します。

これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

保証について

● **保証期間**

お買上げの日より **1 年** です。

修理を依頼されるときは

製品の電源をオフにしてから、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。（「ケンウッド全国サービス網」をご参照ください。）

● **保証期間中は ...**

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターが修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。
本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。

● **保証期間経過後は ...**

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。
補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

● **持込修理**

この製品は持込修理とさせて頂きます。

- 本機をお持ちになるときは、接続しているユニットも一緒にお持ちください。（本機や一緒に持ち込まれるユニット内のディスクやテープなどのメディアはあらかじめ取り出してください。）
- 製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

● **修理料金のしくみ**（有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。）

- **技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。**
  技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
- **部品代：修理に使用した部品代です。**
  その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご遠慮なくお問い合わせください。

ケンウッド 全国サービス網

アフターサービスについてのお申し込みは、購入店かお近くのケンウッドサービスセンターへお申しつけください。

北海道			
札幌サービスセンター	〒004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1-2-29	☎(011) 807-3003

東北			
仙台サービスセンター	〒984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13	☎(022) 287-0151

関東・信越			
さいたまサービスセンター	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-202	☎(048) 778-8714
千葉サービスセンター	〒277-0863	柏市豊四季512-10-67	☎(04) 7175-4322
横浜サービスセンター	〒226-8525	横浜市緑区白山1-16-2	☎(045) 937-7185
八王子サービスセンター	〒192-8525	東京都八王子市石川町2967-3	☎(042) 646-6914
新潟サービスセンター	〒950-0913	新潟市中央区鐙1-5-23	☎(025) 245-2177
東京サービスセンター	〒135-0023	東京都江東区平野3-2-6 木場パークビル1F	☎ 0120-2727-87
(修理持込専用窓口)　電話でのお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにて承ります。			

中部・甲州			
名古屋サービスセンター	〒481-0041	北名古屋市九之坪鴨田121-1	☎(0568) 24-1644
静岡サービスセンター	〒420-0816	静岡市葵区沓谷5-61-1	☎(054) 262-8700
金沢サービスセンター	〒921-8062	金沢市新保本4-65-17	☎(076) 269-4821

近畿・四国			
大阪サービスセンター	〒532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28	☎(06) 6390-8005
高松サービスセンター	〒761-8057	高松市田村町205-1	☎(087) 802-6055

中国			
広島サービスセンター	〒730-0825	広島市中区光南3-9-17	☎(082) 241-0023

九州			
福岡サービスセンター	〒812-0031	福岡市博多区沖浜町11-10 サンイースト福岡3F	☎(092) 283-6675
鹿児島サービスセンター	〒891-0114	鹿児島市小松原1-5-17	☎(099) 268-0030
沖縄サービスセンター	〒901-2224	宜野湾市真志喜1-11-12 コモンズビル1F	☎(098) 898-3631

■ サービスセンターの営業時間のご案内
受付時間　10:00～18:00 (土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)
(各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。)

● 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。
フリーダイヤル 0120-2727-87
携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8950
FAX　045-450-2308
住所　〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12
受付時間　月曜～金曜　9:30～18:00
土曜　9:30～12:00、13:00～17:30
(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

● 修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店、または最寄りのサービスセンターにご相談ください。

保証書

持込修理用
（日本国内専用）

品名	ヘッドアップディスプレイ	形名	HU-400X
保証期間	（お買上げ日より）1 年間		
※ お買上げ日	年　　月　　日		
※ お客様	お名前　　様 ご住所 電話番号　　（　　）		
※ 販売店	店名 住所 電話番号　　（　　）		

※ 印欄は必ずご記入ください。

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。

- 修理は、保証書を添えてお買い上げの販売店または、本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

無料修理規定

1. 保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず保証書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
5. **次の場合には保証期間内でも有料になります。**
   (1) 保証書のご提示のない場合。
   (2) 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。
   (4) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
   (5) お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。
   (6) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
   (7) 一般家庭以外に使用された場合の故障及び損傷（例えば、業務用の長時間使用、車両＜車載用製品を除く＞、船舶への搭載等）
   (8) 製造番号の改変及び、取り外した製品。
   (9) 消耗部品 (例えばプレーヤーの針、回転機器のベルト、テープレコーダーのヘッド、乾電池、充電池) の交換。
   (10) 持込修理対象品でお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
6. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。 (This warranty is valid only in Japan.)
7. **保証書は、再発行しません。大切に保管してください。**

※ 修理の内容は修理伝票に記載し、お渡しします。
※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店または本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧の上、サービス窓口へお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは本取扱説明書の「**保証とアフターサービス**」をご覧ください。

株式会社 JVCケンウッド
〒 221 - 0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12